

# DIGEST 平成28年 3月定例会の結果

議員数=21名 表決参加議員数=21名 ※議長は表決には加わりません。  
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

(2月19日～3月23日/会期34日間) 3月定例会には市長提出議案44件が提出されました。また委員会提出議案1件、意見書案2件、請願1件、陳情1件についても審議しました。(陳情は採択しません)

## 議案第1号 平成27年度三田市一般会計補正予算について

平成27年度三田市一般会計補正予算の総額を歳入歳出それぞれ402億5,096万円と定めようとするもの。

**可決**  
賛成16名  
反対4名  
棄権1名

反対 可決に 賛成

【日本共産党三田市議団】  
長尾、長谷川、國永、中田

【市民の会】西上、美藤、檜田、坂本、家代岡  
【新政みらい・維新】佐貴、田中(一)、厚地  
【公明党】大西、平野  
【盟政会】田中(秀)、森本、福田、今北  
【無会派の会】北本、前中

棄権 【新政みらい・維新】多宮

### 議案第1号反対討論

通知カード、個人番号カード交付事業費について、国の事業ではあるがこれまでの間に一人に一つであるはずのマイナンバーにおいて同一番号が二人に割りふられていた問題や、カードを発行する地方公共団体情報システム機構のサーバーで原因不明のシステム障害が1ヶ月以上に渡り1日に1回のペースで発生しているという状態が続いていることも判明した。どれだけ情報セキュリティが発展しても、情報漏えいのリスクはゼロではなくそこに人為ミスなども考慮すればなおさらである。

利便性や効率化以上に漏えい時のリスク、漏えい後の被害を考え、制度そのもの、そして制度を推進するための予算付けが含まれるこの議案には反対。

(日本共産党三田市議団 長尾 明憲)

### 議案第1号賛成討論

国が個人番号の発行予想枚数を増額変更し、一次補正を行ったことに対応し、市が地方公共団体情報システム機構に支払う交付金の増額補正を行うものであり、必要かつ適正なものと考えます。

最近当市の複数課において個人情報の取り扱いについて不適切な事案が発生しており、このようなことは決してあってはならないことである。今後、市当局におかれては、事故の未然防止のための体系的な対応についても検討いただき、さらなる個人情報の保護対策の徹底・強化により個人情報漏えい等の危険性の根絶に向けて徹底した取り組みを行っていただき、一層の危機感を持って業務にあたっていただきたい。

(市民の会 美藤 和広)

## 議案第7号 平成28年度三田市一般会計予算について

平成28年度三田市一般会計予算の総額を397億9,800万円と定めようとするもの。

反対 可決に 賛成

**可決**  
賛成17名  
反対4名

【日本共産党三田市議団】  
長尾、長谷川、國永、中田

【市民の会】西上、美藤、檜田、坂本、家代岡  
【新政みらい・維新】多宮、佐貴、田中(一)、厚地  
【公明党】大西、平野  
【盟政会】田中(秀)、森本、福田、今北  
【無会派の会】北本、前中

### 議案第7号反対討論

「証明書コンビニ交付事務費」について、市民の利便性をうたっているが、利用範囲の拡大はすなわちリスクを拡大することにもつながる。他県ですでに、カードがコンビニのコピー機で拾われるなどといったケースも発生している。

また、証明書のコンビニ交付に伴い一部市民センターでの証明書発行をやめる点についても、あくまでコンビニは民間の事業であり、コンビニ交付ができるからと、市民センターでの発行を辞めたあと、コンビニが撤退したら、近隣で証明書発行を行っていた市民へのサービスをどう補償していくのか。

また、マイナンバーカードの普及に際し、6万8千枚近く発行されているシティカードが平成30年10月に利用停止を予定していると聞いている。

シティカードの利用停止で任意であるマイナンバーカードを持たない人に不便を押し付けることになり、シティカードの利用停止はすべきでないと考えます。

(日本共産党三田市議団 長尾 明憲)

### 第7号賛成討論

三田市がめざす地方創生に取り組む新規・拡充事業が沢山盛り込まれた積極型予算で、子育て世代の転入と定住促進、子育て支援、教育など幅広く配慮された予算と考える。

マイナンバー制度に関しては、全国各市でマイナンバーカードを利用してコンビニ店舗での住民票等証明書の交付が拡大しつつあり、阪神地域でもほとんどの周辺都市が既に実施中または近く開始予定となっている。

今後、全国のコンビニ店舗で、いつでも各種証明書を取得することができるようになり、現行の自動交付機より少ない費用で、将来にわたり市民サービスの向上が図られることから、コンビニ交付の導入を行うことは必要不可欠と考える。

また、自動交付機からコンビニ交付への円滑な移行に向けて、マイナンバーカードの普及促進を図るとともに、自動交付機との併用による段階的な移行を行うことや市民センター窓口での証明書発行も継続されることとなっている。

(盟政会 福田 秀章)

議案第18号	三田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 賛成17名 反対4名
議案第20号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 賛成20名 棄権1名
意見書案第9号	ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を求める意見書	可決 賛成20名 反対1名
議案第44号	三田市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 賛成20名 棄権1名

### 全議員が賛成した議案等(可決、同意)

予算 平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) など 14件

条例 三田市市税条例の一部を改正する条例の制定について など 19件

その他 三田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について 三田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について など 5件  
人事案件1件 意見書案1件 請願1件

議案内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。